

## 長野市上下水道局公告第29号

### 条件付一般競争入札の実施について

長野市が発注する業務委託について、地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の6及び長野市契約規則（昭和60年長野市規則第4号。以下「規則」という。）第7条の規定により公示します。

令和6年3月29日

長野市上下水道事業管理者 上平 敏久

#### 1 入札対象業務委託

- (1) 件名 東部浄化センター放流ポンプ施設費用便益分析業務委託
- (2) 場所 長野市大字大豆島
- (3) 業務概要 東部浄化センターの放流ポンプ施設の建設に向け、自然流下不可能時を想定した費用便益分析を行い、当該施設建設の妥当性を検証するもの
- (4) 委託期間 契約日から令和6年12月20日まで

#### 2 入札参加できる者の条件

- (1) 長野市物品等供給契約に係る条件付一般競争入札の実施に関する要綱第4に該当する者であること。
- (2) 長野市物品・製造等競争入札参加資格を有する者で、次の各項目に掲げる条件を全て満たしていること。
  - ア 長野市物品・製造等競争入札参加資格者名簿（以下「資格者名簿」という。）における等級格付がA級の者であること。
  - イ 資格者名簿の本店情報に長野市内の住所が記載されていること。又は、長野市外に本店がある者にあつては、資格者名簿の委任先情報に長野市内の住所が記載されていること。
  - ウ 令和2年度以降に、元請けとして現有処理能力1日当たり85,600立方メートル以上の下水道終末処理場における基本設計及び詳細設計の履行実績を有すること。
  - エ 管理技術者、照査技術者及び担当技術者として、次の(イ)又は(ロ)の資格を有する者を配置できること。なお、管理技術者、照査技術者及び担当技術者の兼務は不可とする。
    - (イ) 技術士（上下水道部門 下水道）
    - (ロ) 技術士（総合技術監理部門 上下水道 下水道）
  - オ 管理技術者として、次の(イ)から(ロ)のすべてを満たす者を選任できること。
    - (イ) 令和2年度以降に、下水道事業における費用対効果分析の実績を有する者。

- (イ) 令和2年度以降に、流出解析モデルを活用した浸水シミュレーションの実績を有する者。
- (3) 当該業務の入札に参加しようとする者の相互間に、資本関係又は人的関係があると認められないこと。

### 3 入札参加資格の確認

- (1) 本業務委託の入札に参加を希望する者は、次に掲げる書類（以下「申請書等」という。）を提出し、条件付一般競争入札参加資格の確認を受けなければならない。

なお、申請書等は、全てA4サイズとし、1部提出すること。

ア 条件付一般競争入札参加資格確認申請書

イ 2(2)ウの実績を証する資料（契約書の写し等）

ウ 2(2)エの資格者であることを証する資料（写し）及びその者との雇用関係を証する資料（保険証等の写し）

エ 2(2)オの実績を証する資料（契約書の写し等）

- (2) 申請書は、長野市ホームページからダウンロードすること。

- (3) 申請書等の提出方法

申請書等は、次により持参又は郵送すること。

ア 申請受付 令和6年4月10日（水）から令和6年4月11日（木）まで

イ 受付時間 午前9時から午後5時までとする。ただし、4月11日は午後4時までとする。

ウ 提出先 長野市役所 第一庁舎 4階 財政部 契約課

エ 郵送宛先 郵便番号 380-8512 長野市大字鶴賀緑町1613番地  
長野市役所 財政部 契約課 物品担当 宛て

※ 封筒の表面に「物品等・条件付一般競争入札参加資格確認申請書在中」と記載すること。

※ 受付期間内に契約課に到達すること。

- (4) 条件付一般競争入札参加資格の確認結果

競争参加資格確認通知書は、令和6年4月15日（月）付けで申請者宛てにFAX送信する。

- (5) 申請書等の作成に係る費用は、申請者の負担とする。
- (6) 申請書等に虚偽の記載をした者は、入札に参加できない。

### 4 仕様書の閲覧等

仕様書等を次のとおり閲覧に供する。

- (1) 期間 令和6年3月29日（金）から令和6年4月22日（月）まで  
（土・日曜日及び祝休日を除く。）

- (2) 時間 午前9時から午後5時まで

- (3) 場所 長野市大字鶴賀緑町1613番地 長野市役所 第一庁舎 4階  
財政部 契約課

## 5 仕様等に関する質問

### (1) 仕様等に関する質問

長野市ホームページに掲載の様式によりFAXを用いて行うものとする。

### (2) 質問の受付期間

令和6年3月29日（金）から令和6年4月3日（水）までとする。ただし、最終日は午後4時までに契約課へ到着した分までとする。

送付先 財政部契約課 FAX 026-224-5067

（FAX送信後、必ず契約課物品担当へ電話により着信確認をすること。）

### (3) 質問への回答期間

令和6年4月1日（月）から令和6年4月5日（金）まで

### (4) 回答の方法

長野市ホームページに掲載する。

## 6 入札、開札の方法、日時

長野市期間入札実施に関する要領による期間入札とし、次のとおり実施する。

### (1) 入札書の提出方法は、次のとおりとする。

入札参加者は、一般書留若しくは簡易書留による配達日を指定しての郵送又は持参（以下「郵送等」という。）のいずれかの方法により、指定する期間内に入札書を提出する。

郵送等により入札書を提出するに当たっては、封筒に入札書を入れて封かん及び封印し、封筒の表面に次のとおり記載する。

ア 「380-8512 長野市大字鶴賀緑町1613番地

長野市 財政部 契約課（物品担当）行」

イ 「件名 東部浄化センター放流ポンプ施設費用便益分析業務委託」

ウ 「場所 長野市大字大豆島」

エ 「開札日 令和6年4月23日」

オ 「商号又は名称 ○○」 ※ ○○は入札者（受任者）の商号又は名称

カ 「【入札書在中】」

### (2) 一般書留又は簡易書留による配達日指定は、令和6年4月22日（月）とする。

### (3) 入札書の提出期間は、次のとおりとする。

ア 提出期間 令和6年4月19日（金）から令和6年4月22日（月）まで

イ 提出時間 午前9時から午後5時まで。ただし、4月22日は、午後4時までとする。

### (4) 入札回数は、次のとおりとする。

ア 1回とする。ただし、必要と認めるときは、再度の入札を行うことができるものとする。

イ 再度入札を行う場合は、入札参加資格者に入札書の提出期間等を通知する。

ただし、初度（第1回）の入札で失格となった者には通知しない。

### (5) 入札書については、規則第18条各号に掲げるもののほか、次に該当する入札は

無効とする。

ア 上記(1)及び(2)に示す郵送等の方法によらない入札

イ その他、入札に関する条件に違反した入札

(6) 開札日は、次のとおりとする。

ア 開札日時 令和6年4月23日(木) 午前9時30分から

イ 開札会場 長野市役所 第一庁舎6階 会議室 161

(7) 開札の結果、落札となるべき価格の入札をした者が2者以上あるときには、落札者の決定を保留し、当該入札をした者があらかじめ入札書に記載した3桁の番号(以下「くじ番号」という。)等により、別に定める方法により落札者を決定する。

7 最低制限価格の設定

有(最低制限価格未満で入札を行った者を失格とする。)

8 調査基準価格の設定

無

9 入札保証金

免除

10 契約保証金

契約金額の100分の10以上の金銭的保証とする。

11 前払金の適用

無

12 部分払金の適用

無

13 入札事項

(1) 入札は、規則、長野市建設工事等入札心得(以下「入札心得」という。)及び長野市期間入札実施に関する要領の規定に従い行うこと。

(2) 入札書は、長野市ホームページに掲載の様式第10号(物品・製造・業務委託)を使用し、「長野市上下水道事業管理者 上平 敏久 宛」とすること。

この様式、宛先以外での入札は、無効とする。

(3) 入札書に記載する日付は、令和6年4月15日から令和6年4月22日までの日付とし、この期間以外の日付を記載した入札書は、無効とする。

14 契約条項等

本業務委託は、契約書の作成を要する。

15 労働環境報告書等

この契約は、長野市公契約等労働環境報告書及び業務体制図の提出を要する。

16 異議の申立て

入札を行った者は、入札後は、規則、入札心得、契約約款、仕様、現場等についての不明を理由として異議を申し立てることができない。

※ 問い合わせ先

財政部 契約課 物品担当 電話 026-224-7035（直通）